怒涛

題字　近藤禄郎氏

柏中柏高同窓会新聞
発行代表者
土田新五
印刷所
㈱柏崎インサツ

平成二十五年度同窓会総会の報告

村山哲二氏（高35回）の講演会盛況

「スポーツで街を元気に　そして子供たちの夢を育てたい」

平成二十五年度の柏中・柏高同窓会総会が、八月三日（土）柏崎市産業文化会館で開催されました。今年度は、当番幹事長の佐藤裕幸氏（高20回）を中心に、23・29・35・41・47・53・59・65回の各期の幹事の方から、諸準備に精力的にご協力いただきました。

恒例の記念文化講演会は、阿部尚義副会長（高35回）司会のもと、講演に先立ち野球部ユニフォーム姿の佐藤尚孝氏（高56回）が壇上に上がり、柏高野球部百十年の歩みと柏崎の歴史を映像にしたVTRを紹介されたあと、二〇〇三年の柏高野球部の甲子園選抜に出場した佐藤氏は、野球というスポーツが自分の人生を支えてくれたと熱く語られました。

講演は、株式会社ジャパン・ベースボール・マーケティング代表取締役村山哲二氏（高35回）から「スポーツが地域にもたらすもの」と題してお話をいただきました。

村山氏は、大学卒業後、新潟市の広告代理店に勤務し、アルビレックス新潟発足時から運営プロモーションに携わっていたが、柏高の二〇〇三年の甲子園選抜出場時に、入場からスタンドで観戦し、その戦いぶりに感動し、スポーツで子供達の笑顔が見られたら、どんなに素晴らしいことだろうと考えたこと。それがきっかけで、プロ野球独立リーグであるベースボールチャレンジリーグ（BCリーグ）を作り、その運営会社を設立したこと。

講演する村山哲二氏

BCリーグの理念は、「スポーツを通じての地域貢献」であり、この理念のもとに地域の子供たちの見本になるようにとやってきたが、二〇〇八年に、ある選手の試合中の心ない行動で、子供たちが泣き出し野球教室をキャンセルされたことがあり、自分の思いが選手達に伝わっていなかったことを痛感し、その後、半年かけて六球団の代表と話し合って、「BCリーグ憲章」を定め、試合前に全選手で唱和することにしていること。それは、①BCリーグは、地域の子供たちを、地域と共に育てることが使命である、②常に全力のプレーを行う事により、地域の子供たちに夢を与える、③常にフェアプレーを行う事により、地域の子供たちに夢を与える、④地域の内外を問わず、地域と地域の子供たちの規範となる、の四項目である。

BCリーグは七年目となるが、地域貢献プロジェクトとして、ある野球少年が、試合前に急性心不全で亡くなったことに思いを寄せ、AEDの普及活動を行っていることなどを話され、野球に限らず、様々な活動を通じて、次世代の子供達に夢を与え、育てて行くことが柏高卒業生の使命だと思う、と結ばれました。

総会では、土田新吾会長（高16回）が、同窓会の最大事業である総会に、多くの会員が参加されたことに感謝し、減少傾向にあった会費の納入が今年は若干増えたことを報告し、お礼と更なる協力を願いたいと挨拶されました。また母校の定員割れは残念であるが、同窓生からも様々なかたちでご支援とご協力をいただきたいと述べられました。

続いて、林克久学校長が、日頃の同窓会からの支援への感謝とともに、輝かしい伝統を継承しながらも常に進歩する学校でありたいと念じ、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業を通じた理数教育の充実と、韓国の高校との姉妹校提携や研究交流により、国際性の育成に取り組んでいることなど、母校の現状について報告がありました。

招待恩師　小林洋一先生

また来賓の室賀美津雄新潟柏会会長（高8回）、村田仙二関西柏会会長（高11回）、近藤健彦東京柏会会長（高12回）を代表して、近藤氏から母校での、競争力のある生徒の育成を期待したいとの挨拶をいただきました。

議事に入り、事業報告・決算、新年度事業計画・予算を承認の後、役員改選議案について現役員全員の留任が承認されました。

続いて、本年は野球部に関わられた、二名の招待恩師からお話を頂戴しました。

招待恩師　鈴木春樹先生

小林洋一先生（中45）からは、自分も県大会でサヨナラヒットを放って優勝したことがあるなどのエピソードを交え、柏高での野球部監督時代の想い出を語られました。

鈴木春樹先生からは、二〇〇三年の二十一世紀枠での甲子園選抜出場時の監督として、追い詰められた心境の中で、選手にも「柏高生であることの誇りを持って、勝とうと思わず、いい試合をしよう」と訴えた結果、敗れはしたものの、大方の予想に反し、緊迫した素晴らしい試合を展開できたこと。また、アルプススタンドの力強い応援が背中を押してくれたこと。対戦した斑鳩高校は、その応援の迫力に圧倒され、パワーを感じ、翌年の甲子園出場時には柏高の応援スタイルを取り入れたことなどを話されました。

参加者二二〇名余による和やかな懇親会は、最後に、校歌斉唱と万歳三唱で締めくくり盛会裡にお開きとなりました。

会員の皆様へのお願い

同窓会長　**土田新吾**

比較的穏やかだった冬も終わり、希望に満ちた春を迎えようとしております。

今年の我が母校の卒業生の入試結果も間もなく明らかになります。生徒諸君の頑張りは目をみはらせるものがあり、良い結果が待たれます。

同窓各位におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、県内伝統校同窓会との交流から、各校の活動内容が明らかになってまいりました。我が校は、組織においても活動においても比較的充実していると実感いたしました。先達の皆様のご功績と、会員皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

ところで、平成24年７月19日号の「怒濤」にて、会費納入のご協力をお願いいたしましたところ、前年度の2,100名弱から2,300名弱と大幅に増加いたしました。ありがとうございます。しかしながら、目標といたします約２割（3,000名）の方々からの納入にはまだ及びません。繰り返しになりますが、納入いただきました会費の大部分は、所在の判明している全国の同窓生約15,000名の方々に「怒濤」を配付させていただくことに費やされております。同窓生の絆をつなぐ大切な機関紙の役目を担っている全員配布の制度は維持いたしたく、各位のさらなるご理解とご協力をお願いいたします。

県内の伝統校の中には、会費納入者のみに配布せざるを得なくなっているところもありますが、やはり全員配布が理想とのことです。尚、同窓会の主たる活動は、総会の開催、年２回の「怒濤」の発刊、新卒業生の入会式の開催、母校への激励、三支部への支援などです。重複いたしますが、15,000名の２割（3,000名）の方々に納入いただければ大変ありがたいと考えております。誠に心苦しいお願いですが、再度、ご理解とご協力を賜れば幸甚に存じます。

事務局よりお願い

■会員の「**住所変更・訂正**」「**物故**」の連絡は、①郵便　②ファックス　③E・メールでお願いいたします。
■正確を期すため、④電話での連絡はできるだけ避けてください。
■特に、「**物故**」の連絡は、必ず ① ② ③ でお願いいたします。

連絡先

① 郵便宛先	〒945-0065 柏崎市学校町4-1 県立柏崎高等学校 柏中・柏高同窓会 事務局
② ファックス	0257(35)7838
③ E・メール	dotoh@kzh.biglobe.ne.jp
④ 電　話	0257(35)7839

※新しい「**柏中・柏高同窓会 会員名簿**」を、平成27年２月に発刊する運びとなりました。つきましては、そのための調査を平成26年５月から始めますので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

柏中・柏高同窓会会長
土田新吾（高16）
〒945-0842 柏崎市米山台五－十一－十二
電話（〇二五七）二四－七二二一

学校法人中延学園理事長
（朋優学院高等学校）
佐藤早苗（高5）
〒140-8608 品川区西大井六－一－二三
電話〇三（三七八四）二一三一

平野内科医院
平野徹（高16）
〒945-0821 柏崎市幸町三－一一
TEL（二一）〇六五五

東京税理士会元会長
税理士 関本和幸（中45）
税理士法人トップ会計事務所 会長
〒160-0023 東京都新宿区西新宿七丁目十八番十八号 新宿税理士ビル
電話 〇三（三三七一）七二一一～四番
FAX 〇三（三三六五）三七四七番

柏崎司法書士会々員
村山照家（中42） TEL 〇二五七－22－四二七二
中村八郎（高10） TEL 〇二五七－24－四五〇一
伊藤誉士勝（高14） TEL 〇二五七－22－二〇六三
今井元紀（高15） TEL 〇二五七－24－五五二〇
田辺信一（高17） TEL 〇二五七－23－七九四九
宮田知津子（高25） TEL 〇二五七－24－五五二二
江口淳（高30） TEL 〇二五七－20－〇四二八
井比俊雅（高45） TEL 〇二五七－32－〇五五四
柿崎啓子（高47） TEL 〇二五七－24－四五〇一
伊藤勝史（高49） TEL 〇二五七－22－二〇六三

校内記事

北原保雄氏（高7回卒）・広川俊男氏（高20回卒）　母校PTA研修会で講演

「国語講座」と「地産地活」

▲ 対談風景

▼ 国語講座

平成二十六年一月二十三日夕刻、柏崎市民プラザ波のホールにて、柏崎高校PTA研修会・文化講演会が行われた。

北原氏はベストセラー『問題な日本語』の著者としても知られる国語の権威。筑波大学の学長を務めるなど教育界にも貢献は厚く一昨年瑞宝重光章の叙勲を受けている。

氏は平成二十五年度から柏崎市にある新潟産業大学の学長。同大学の学長を六年務め現在は同大学の経営母体である学校法人の理事長と同大学の副学長を兼任する広川氏の招きを受けて、就任の運びとなったと会の中で明かした。このお二人を講師に迎え、講演と対談が行われた。

研修会の第一部は北原氏による国語講座。日本語の変化をテーマに、若者言葉などの新語や、本来の意味とは違って認識されがちな言葉などについて親しみやすい調子で語られた。聴衆である、高校生の保護者たちは、授業を受けていた高校生の頃に戻ったように話に頷き、笑い、メモをとっていた。

研修会の第二部は両氏による対談。『地産地活を語る』と題して柏崎を支える地元の意識について語り合った。

北原氏は、「二〇四〇年に地方都市が潰れる」とする中央公論の記事を引いて、少子化で大学進学率が5割に上る現在、地方から若者がいなくなり、市街でさえも人口減で限界に近づく未来を憂えた上で、「親・学校・子の三者の意識改革が必要。進学で東京にやっても地元に帰って地元企業に勤めてもらいたい」と語った。

広川氏は、「地讃地将」と大書した掛け軸を広げ、「地元のいいところを探してほめたたえよう」と説明。「頑張る子をきちんと育てて地元の優良企業に送り出す」地元大学の良さをアピールした。

編集後記▽市内高校が休みの平日、通勤時間帯の道は空いている。高校生たちが、多く保護者の自家用車送迎で通学するためだ。風雪で運休遅延する列車も頼りなく、以前より公共交通機関は通学の足として心許ない。PTA講演会での北原氏の憂いがここにも見て取れる。▽新潟県は通学区域を廃止し進学したい高校を自由に選べる「全県一学区制」を二〇〇八年に導入、保護者や受験生が他地区に「出ていく受験」を躊躇しなくなったことでいわゆる輪切りが一層進んだ。経済雑誌などが高校別の大学入学者数を書き立て、「いい大学志向」が進んだのと軌を一にする。勉強して、行けるのなら自分の力を試すためにも挑戦したいと思うのは止めることではないだろうが▽出ていった大卒の優秀な若者が地元に帰るとき目指す場が少ない。大皿でなくともよいが、公務員？銀行？教職？止まりの大学生のイメージが、それ以上に広がる程度の大きさの受け皿は欲しい。同窓諸氏にも皿の提供を願う。頑張っている地元企業の待遇に回帰を期待。首都圏にある、ネット時代どこにあっても大差ない法人や機構を招致するのはどうだろうか。地方のインフラに支えられる首都圏の生活も、地方の衰退後は成り立ちはしない。

各部活動の足跡

書道 全国出場
陸上・山岳国体出場
写真・生物・弁論全国へ
卓球・ハンド北信越へ

〈野球部〉
○全国選手権記念県大会
1回戦 2－6三条東
○北信越地区県大会
2回戦 8-1長岡高専
3回戦 1-2三条
〈バスケットボール部〉
◆男子
○秋季地区大会 3位
◆女子
○深石精一杯 優勝
○平野杯地区大会 優勝
○BSN杯 ベスト16
1回戦 81-42十日町
2回戦 75-68新潟
3回戦 64-71新発田商業
〈バレーボール部〉
◆男子
○地区新人戦 4位
県大会出場
◆女子
○選抜地区予選
予選リーグ1位 県大会出場
○選抜県大会
1回戦 1-2新発田農業
○秋季地区大会 6位
県大会出場
○1・2年生県大会
1回戦 0-2新潟青陵
〈サッカー部〉
○秋季地区大会 準優勝
〈ハンドボール部〉
◆男子
○秋季地区大会 4位
◆女子
○秋季地区大会 優勝
〈陸上競技部〉
◆男子
○北信越選手権大会
棒高跳 7位 伊勢直人
○県選手権大会
棒高跳 6位 伊勢直人
○県1年生大会
1500m 1位 田邉慎吾
やり投 5位 小山健太
100m 8位 大矢悠介
○国体県予選会
少年共通棒高跳 1位 伊勢直人
少年Aやり投 2位 林嵩憲
少年共通800m 6位 山田大貴
少年共通800m 8位 田邉慎吾
○秋季地区大会
学校総合2位
400m 1位 山田大貴
800m 1位 田邉慎吾
3位 山田大貴
1500m 1位 田邉慎吾
5000mW 1位 関矢尚紀
2位 小島勇希
やり投 1位 林嵩憲
棒高跳 2位 伊勢直人
3000mSC 3位 宮崎聖也
円盤投 3位 林嵩憲
4×400mR 3位
山田大貴 海津稜希
大矢悠介 田邉慎吾
○県選抜大会
やり投 1位 林嵩憲
棒高跳 2位 伊勢直人
以上北信越新人大会出場
5000mW 6位 関矢尚紀
1500m 7位 田邉慎吾
○北信越新人大会
棒高跳 3位 伊勢直人
◆女子
○県1年生大会
100mYH 1位 高橋侑夏
やり投 1位 櫻井美沙子
○国体県予選会
少年B100mYH 1位 高橋侑夏
国民体育大会出場
少年共通やり投 4位 櫻井美沙子
少年A走幅跳 4位 荻原梓
○秋季地区大会
学校総合1位
400m 1位 佐藤香純
100mH 1位 高橋侑夏
やり投 1位 櫻井美沙子
4×400mR 1位
荻原梓 高橋侑夏
櫻井美沙子 佐藤香純
800m 2位 長世美由希
5000mW 2位 保坂佑希
走幅跳 2位 高橋侑夏
砲丸投 2位 櫻井美沙子
七種競技 2位 澤田くゆり
3位 寺瀬ひなの
4×100mR 2位
荻原梓 佐藤香純
高橋侑夏 寺瀬ひなの
○県選抜大会
学校総合 3位
やり投 1位 櫻井美沙子
100mH 2位 高橋侑夏
400m 3位 佐藤香純
4×100mR 3位
荻原梓 佐藤香純
高橋侑夏 櫻井美沙子
4×400mR 3位
荻原梓 佐藤香純
櫻井美沙子 高橋侑夏
七種競技 4位 澤田くゆり
以上北信越新人大会出場
○北信越新人大会
100mH 4位 高橋侑夏
やり投 5位 櫻井美沙子
○県高校駅伝競走大会
12位 田村花梨 長世美由希
保坂佑希 福永ゆう
堀真悠子
〈ソフトテニス部〉
◆男子
○地区1年生大会
個人 ベスト4
弓納持圭介・村山晃太郎
○秋季地区大会
個人 ベスト4
倉部幸樹・村山晃太郎
○県新人選抜
個人 ベスト16
倉部幸樹・村山晃太郎
○選抜地区大会
団体 ベスト4 県大会出場
○選抜県予選
団体 1回戦 1-2北越
○県選抜インドア大会
個人 ベスト16
倉部幸樹・村山晃太郎
◆女子
○秋季地区大会
個人 ベスト8
石田彩夏・三宮千夏
〈卓球部〉
◆男子
○県選抜大会
学校対抗戦 ベスト４
北信越大会出場
シングルス ベスト32
目崎建
◆女子
○県選抜大会
学校対抗戦 ベスト４
北信越大会出場
シングルス ベスト16
渡邉里緒奈
〈水泳部　水球〉
○北信越新人大会
柏崎アクアクラブ15-11石川イーグルス
8-24金沢市立工業高校
19-15富山北部
〈山岳部〉
○国体山岳競技（クライミング）少年女子種目別出場
〈バドミントン部〉
◆男子
○県選抜大会
シングルス 準優勝
大矢逸暉
○秋季地区大会
ダブルス 第3位
大矢逸暉・木宮　崇
シングルス 優勝
大矢逸暉
○県1・2年生大会
シングルス 第3位
大矢逸暉
〈テニス部〉
◆男子
○秋季地区大会
ダブルス ベスト16
佐藤和真・吉原宗杜
◆女子
○地区新人大会
シングルス 準優勝
金子綾香
ダブルス 優勝
金子綾香・小関萌
○秋季地区大会
ダブルス 準優勝
金子綾香・小関萌
〈文芸部〉
○県コンクール
小説部門入選 小林美月
〈生物部〉
○県高総文祭自然科学系クラブ研究発表会
ポスター部門最優秀賞
全国大会に推薦
〈演劇部〉
○県高総文祭上中越地区（A）演劇発表会 優良賞
○柏崎演劇フェステバル参加
○県高創作脚本演劇発表会参加
〈書道部〉
○全国高総文祭
文化連盟賞 猪俣可菜
〈写真部〉
○県高総文祭展
モノクロ部門
優秀賞 全国大会に推薦
小奈悠馬
奨励賞 星野陽
入選 竹内彩夏
カラー部門
優秀賞 久我夏樹
奨励賞 小奈悠馬
入選 小奈悠馬 山田直希
星野陽 仙田桃子
河合彩乃 新田瑞希
竹内彩夏
〈吹奏楽部〉
○県コンクール
高校Ｂ 金賞
○県アンサンブルコンテスト
金管7重奏 銅賞
木管8重奏 銅賞
○県コンクール新人戦
高校の部 銀賞
〈弁論〉
○県大会
優秀賞 全国大会に推薦
清宮一貴
優良賞 黒金みなみ
奨励賞 村田紗也佳

魚が美味しい農業を育てる
生ゴミリサイクル肥料　元気ゆうき君
株式会社柏崎エコクリエイティブ
柏崎観光事業株式会社
代表取締役 仁木賢（高17）
TEL（〇二五七）二八－一〇七七

年頭屋茶舗
代表取締役 増田泰（高30）
新潟県柏崎市半田一－一二－一三
TEL（〇二五七）二二－二二九三

お陰様で今秋開館三十周年を迎えることになりましたありがとうございました
同窓各位のご来館お待ち申し上げております
公益財団法人 木村茶道美術館
創設者（故）木村重義（中10回 旧職員）
理事長 今井元紀（高15）
館長 石黒信行（高21）

最上屋
代表取締役 吉田勝彦（高29）
柏崎市西本町一丁目三番二二号
TEL（〇二五七）二二－四一四五
FAX（〇二五七）三二－〇五五五

全国同窓会名簿作製
同窓会アドバイザー
株式会社サラト
本社 〒六七〇－〇九四八 兵庫県姫路市北条宮の町一七二番地 TEL（〇七九二）八四－一二八〇
東京支社 〒一一〇－〇〇一六 東京都台東区台東四－一八－七 シモジンビル5F TEL（〇三）三八三二－六三八一

○同窓会本部 会長 土田新吾（高16）
連絡先 〒九四五－〇〇六五 柏崎市学校町四－一 柏崎高等学校同窓会事務局
TEL（〇二五七－三五－七八三九）
FAX（〇二五七－三五－七八三八）

○東京柏会 会長 近藤健彦（高12）
連絡先 〒一七一－〇〇二二 東京都豊島区南池袋二－二九－九 損保ジャパン池袋ビル8F 東京テレマーケティング内
FAX（〇三－五三九一－七三三三）

○関西柏会 会長 村田仙二（高11）
連絡先 〒六〇六－〇〇〇一 京都市左京区岩倉大鷺町二一－五 山崎学方気付
TEL（〇七五－七二四－三三八六）

○新潟柏会 会長 室賀美津雄（高8）
連絡先 〒九五〇－二一〇二 新潟市五十嵐二の町八三二七－一 伊部悦雄（高11）
TEL（〇二五－二六三－一七三三）